

第62号

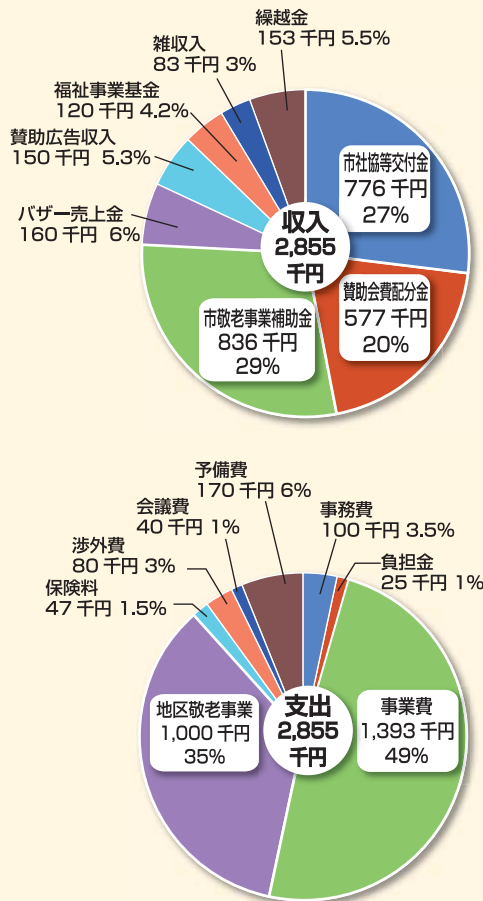
発行日 平成27年6月1日
発行 星が丘地区社会福祉協議会
相模原市中央区星が丘3-1-38
星が丘公民館内
TEL042-755-9955
編集 広報紙編集委員会
館区内人口 17,302 (男 8,698人 女 8,604人)
世帯数 7,384 (平成27年3月1日現在)
ホームページ <http://www.sagami.com/hp/dut10086/>

まごころ

定期総会開催される

定期総会は4月21日(火) 公民館大会議室で、星が丘地区社会福祉協議会の理事及び委員が出席し開催されました。
会則の改定、平成26年度事業報告及び決算報告並びに平成27年度事業計画、収支予算、役員の改選が行われ、いずれも議決されました。
今年度は新たな陣容で事業を進めますので、会員の皆様にはご期待していただくと共にご協力の程宜しくお願い申し上げます。

平成27年度
星が丘地区社協予算



平成27年度新役員の紹介



竹田幹夫(副会長) 自治会連合会
大箭有子(会計) 青少年指導員
富倉亜紀(会計) 福祉経験者
吉川順一(副会長) *民児協
坂本洋三(会長) 自治会連合会
杉崎正子(副会長) 福祉経験者

*民児協とは民生委員・児童委員協議会の略です

*上記事業費のうち、主なもの		単位千円
つどい事業費(映画会・福祉学習会・防災スクール等)	170	
広報活動費(年3回発行)	450	
福祉活動団体助成費	240	
サロン活動助成費	70	
いこいの広場活動助成費	150	
公民館児童福祉活動助成費	50	
その他	263	

福祉活動助成費対象団体	サロン活動助成費対象団体
地区自治会連合会	高齢者いきいきサロン4団体
地区青少年健全育成協議会	子育てサロン 3団体
地区民生委員・児童委員協議会	
地区老人クラブ連合会	
地区子ども会育成連絡協議会	
星が丘鼓笛隊	

会長あいさつ 坂本 洋三

二年は多大なるご支援を頂き、まことに有難うございました。
このたび、二期目の会長職を仰せつかりました。心新たに頑張つて参りますのでよろしくお願い致します。先日、「人間がより豊かな心で幸福であるためには何が必要か」というテーマについて、長年にわたり研究を続けてきたイギリス政府の結論が発表されました。

- 一 周りと地域の人々と繋がること
 - 二 活動的であること
 - 三 関心を持つこと
 - 四 学び続けること
 - 五 人に何か良きものを与えること
- なるほどと思うことばかりですが、その中でも特に「人に何か良きものを与えること」という、能動的生き方こそ最も大切であり尊い行為ではないかと思ひます。
そして、このことを日夜実践され社協に協力して下さる皆様こそ、素晴らしい存在であると心から賛嘆をしております。
どうか、健康に気を付け地域のため共に頑張りましょう。

永年お疲れ様でした

星が丘地区社協の活動に顕著に協力いただいた次の方々が表彰を受けられました。
上田忠男様(星4) 小泉 博様(星1)
佐藤 宏様(横6) 内田涼子様(千5)

ホームページ開設しました!

4月1日より星が丘地区社協のホームページを開設しました。
上記のホームページのアドレス又は、星が丘地区社会福祉協議会と名称で入力してください。

星が丘高齢者支援センター移転のお知らせ

星が丘高齢者支援センターは、5月1日より星が丘3丁目の事務所ビル(「ABC MART」さん隣接、「スーパーアルプス」さんの道向かい)に移転しました。
センターは相模原市からの受託による「保険・福祉・介護などに関する総合相談窓口」です。お困りごとでも、なんでも、お気軽にお声掛け、ご相談ください。



星が丘高齢者支援センター (地域包括支援センター: 相模原市受託)

TEL 042-758-7719
FAX 042-768-7718

皆様からの意見や提案を
お待ちしております

当協議会では「地域に住む人が豊かに楽しく暮らせる街」を目指して出張映画会やいこいの広場、フリーマーケット等みんなのつどい事業を実施しております。

平成27年度からは新たに認知症に対する予防や啓発等に取組みたいと考えています。

今後の参考とさせていただきますので、認知症対応に限らず協議会全般に対して体験や意見、提案等を事務局にお寄せください。

星が丘地区社会福祉協議会事務局

電話：042175519955

FAX：042175510641

楽しんだいきいき
パーティー



紙芝居で熱演する3名

3月14日（土）公民館で「いきいきパーティー」が開催され、大会議室が50人以上の参加者で埋まりました。

演目は3人で語る紙芝居「愛染かつら」友の会による舞踊、星が丘カルチャーセンターで活動しているこんぺいとうによる「音楽で健康にー」及び高齢者支援センターのみなさんによる「頭の体操」が演じられました。

3人で語る紙芝居は、地区社協理事の奥山、小林、吉岡さんが面白おかしく語り、終了後アンコールの声がかかる程盛り上がりしました。別室で行われた8団体によるフリーマーケットも盛況でした。

横山いこいの広場
オープン

「横山いこいの広場」が3月11日（水）にオープンしました。

当いこいの広場は健康運動指導士の奥山さゆりさんが指導するバンドエクササイズが魅力です。バンドエクササイズとは太めのゴムバンドを使ったストレッチ体操です。ここでは、高齢者でも参加できるようにイスに座ったまま、上半身中心に行います。オープン当日は、そのバンドエクササイズを目当てに多くの方が来場し、用意してあったバンドが足りなくなる程の大盛況でした。約20分のストレッチでしたが、参加者からは「もつと長くやりたかった」という声と「時間が長かった」との声もありました。そのため、次回からは時間を調整し、体力に合わせて参加できるようにしました。

他に健康麻雀、カラオケもあり、コーヒー、お茶、お菓子をいただきたながら歓談を楽しめます。なお、全て無料で実施しております。



バンドエクササイズを楽しむ皆さん

星が丘地区 いこいの広場	第4日曜日 *変更あり	星が丘公民館
千代田 いこいの広場	第2金曜日	千代田7丁目 自治会館
横山 いこいの広場	第2水曜日	横山集会所 (横6)

詳細は地域情報紙でご確認を！

今後の予定

防災スクールに集まれ

地区内の小中学生を対象に防災体験講座を開催し、災害時の知識を身につけて、ボランティア意識の向上を目的とします。

日時：8月6日（木）

午前9時～午後2時

場所：星が丘公民館・星小校庭

内容：AEDの使い方

・ロープワークでブルーシートによる簡易テント作り

・起震車による大地震体験

参加費：無料

申込み：地域情報紙を参照。

昼食はアルファ米のカレーライスを食べ、終了時にかき氷があります。それに参加者には！

認定証とおみやげが出ます。



日赤社員増強運動

5月～6月、日赤募金が行なわれます。災害救援活動、赤十字奉仕団、血液事業などに使われます。

市社協賛助会費の募集

7月～8月、賛助会費の募集が行なわれます。

なお、賛助会費の一部は星が丘地区社協の事業他福祉活動団体への助成や本広報紙「まごころ」の発行に使われます。

両募金のご協力をお願い致します。

4人の方が受賞

昨年の11月3日（月）に行われた市社会福祉大会で、次の4人の方が市社協会長より社会福祉推進功労者表彰を受けました。

鈴木末廣様（千2） 佐藤 宏様（横6）
吉川順一様（千2） 奥山憲雄様（星2）

編集委員紹介



鈴木 末廣（千2）	八木 鉄雄（横3）
奥山 憲雄（星2）	竹内 寿一（星3）
大箭 有子（横6）	竹田 幹夫（横2）
高畑由美子（星2）	阿部 美雪（千6）

編集後記

朝日新聞の「天声人語」の書き写しを始めて半年。目的は継続すること、自分の手で漢字と文字の練習、時事ネタを知る、名文に触れる機会を増やし最終的には文章力を高める事でした。しかし、今はまごころの編集後記に四苦八苦。いつか書き写しの効果は得られるのでしょうか？
(A・M)

住まいの
環境整備を推進する!!



NPO法人
千代田・建設リフォーム協会の

理事長 田口次郎

〒252-0237 相模原市中央区千代田2丁目8番6号
TEL・FAX 042-752-4941
携帯 070-5453-5464

日頃より私たちシルバー人材センター会員は星が丘地区の皆様に愛されながらお互いに助け合い努力して参りました。ここにきてシルバー人材センターでは取扱いが出来ない仕事があり皆様にご迷惑をお掛けしております。そのため私達はこのような事態を解決する事を考え今回NPO法人を立ち上げ本腰を入れ得意分野とする住まいの環境整備の面から事業化し現在直接困って居られる方々のために、細かい事から前向きに進めてまいります。そして皆様の直近の困って居られる改修工事から手を付けさせていただきます。そして地域の皆様にご家族共々快適な生活を送って頂けますよう願っております。

心のこもった思いやりの
「つながる介護」で、満足度の高い一日を
お過ごしいただけます！



ホームケアセンター笑福

〒252-0237 なごやかグループ
相模原市中央区千代田5-9-2
TEL. 042-753-3578
FAX. 042-851-3598

<http://www.ymmd-hcc.jp/location/> 笑福 /

快適な設備と、
信頼できる
スタッフで、
上質な
介護サービスを
提供します。